

## 歴史都市防災シンポジウム '12

日時：2012年7月7日（土）9:45～20:00（9:15 受付開始）

場所：ひと・まち交流館 京都

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1

<http://www.hitomachi-kyoto.jp/>

\* 受付は、入口を入ってすぐの階段を上った2階でございます。

\* 交流会会場は、ホテルサンルート京都 10F トラットリア・ヴィアーレです。  
（ひと・まち交流館から北へ徒歩約10分弱）

<http://www.hotel-sunroute-kyoto.co.jp/viale/access.html>

主催：立命館大学グローバル COE 歴史都市を守る「文化遺産防災学」推進拠点

立命館大学 歴史都市防災研究センター

参加費：無料。ただし、交流会の参加には会費（1,000円）が必要です。

申込み：不要

プログラム：10分発表，5分討議，15分で終了

	A 会場	B 会場	C 会場
9:45～10:45	A1. 火災	B1. 水害	C1. 防災計画
11:00～12:00	A2. 木造建造物	B2. 土砂災害	C2. 経済評価
13:00～14:15	A3. 構造	B3. 津波・情報技術	C3. 防災広場・避難
14:30～16:30	第4回文化遺産防災アイデアコンペティション公開プレゼンテーション		
16:45～18:00	A4. 地震・耐震	B4. 教育・住民参加	C4. 観光・交通
18:30～19:00	第4回文化遺産防災 アイデアコンペティション表彰式		場所：ホテルサンルート京都 10F トラットリア・ヴィアーレ
19:00～20:00	交流会（1,000円）		

本シンポジウムは、土木学会継続教育認定プログラム（JSCE12-0249）です。

建設系 CPD 協議会のホームページにも掲載されており、日本建築学会など各種団体で相互承認可能な場合がありますのでご確認下さい。

<http://www.cpd-ccesa.org/>



## 【A会場】

### A1. 火災 9:45 ~ 10:45

座長：田中哮義

1. 【論文】宝永京都大火当日に何が起こったかー火災図と文献史料に基づく被災実態の復原ー  
股座真実子，谷端郷
2. 【論文】火災図を用いた「元治の京都大火」被災範囲の復原  
長尾泰源，谷端郷，麻生将
3. 【論文】近世京都における大火被災域の時空間的復原  
塚本章宏，中村琢巳，谷端郷，赤石直美，麻生将，崎田芳晴，  
長尾泰源，股座真実子，片平博文，吉越昭久
4. 【論文】歴史的風致保全と市街地防火に資する民有緑地保全のための我が国の制度活用指針  
に関する考察  
高松正彦，大窪健之

### A2. 木造建造物 11:00 ~ 12:00

座長：向坊恭介

1. 【論文】江戸の塗家に関する研究  
森下雄治，山崎正史
2. 【論文】名古屋市緑区有松地区における防火意匠の現状調査  
平尾和洋，岡田晃佳，中辻浩介，北山めぐみ，藤木庸介，向坊恭介
3. 【論文】古材・新材を用いた伝統的構法の仕口接合部の復元力特性  
棚橋秀光，大岡優，山崎真理子，佐々木康寿
4. 【報告】彦根城楽々園「地震の間」の地震学的環境  
川崎一朗，小松原琢，須田達，岡田篤正

### A3. 構造 13:00 ~ 14:15

座長：鈴木祥之

1. 【論文】ネパール・カトマンズバレーのパタン地区に実在する歴史的組積造建造物の詳細モデル化と地震時挙動解析  
古川愛子，清野純史，谷口仁士，土岐憲三，辰巳雅俊，H. R. Parajuli
2. 【報告】Investigation of Damaged Old Buildings of Historic Town in Sichuan Earthquake  
Hongtao Liu
3. 【論文】Vulnerability Assessment of the Old Brick Masonry Buildings  
Hari Ram Parajuli, Prem Nath Maskey, Hitoshi Taniguchi
4. 【報告】周辺地盤の影響を考慮した清水寺本堂の地震応答解析  
土岐憲三，深川良一，伊津野和行
5. 【論文】名古屋市有松地区における明治期の伝統木造建築物の構造的特徴  
向坊恭介，井上成人，北山めぐみ，藤木庸介，平尾和洋

**A4. 地震・耐震 16:45～18:00**

**座長：伊津野和行**

1. 【論文】PE管 Pipe-in-Pipe 工法で管路更生を行った場合の本願寺水道の耐震性能評価  
片桐信，荒川昭治
2. 【報告】伝統的建造物保存に向けた古材の強度性能推定  
佐々木康寿，山崎真理子，吉野安里，住岡雅将，棚橋秀光，大岡優，鈴木祥之
3. 【論文】江戸後期に建てられた古民家解体古材のめり込み抵抗性能  
大岡優，棚橋秀光，佐々木康寿，山崎真理子，伊津野和行，鈴木祥之
4. 【論文】改修過程の伝統的木造建築物における微振動性状変化のモニタリングによる構造特性評価に関する研究  
海原英正，向井洋一
5. 【論文】琵琶湖西岸断層帯南部の仮想地震による地殻変動と琵琶湖疏水  
川崎一朗，岡田篤正，遠田晋次，小松原琢

**【B会場】**

**B1. 水害 9:45～10:45**

**座長：大窪健之**

1. 【論文】清水寺周辺地域の降雨流出予測  
速見智，里深好文
2. 【論文】歴史的風致地区の浸水被害軽減を支援する洪水予測システムの精度向上  
田中耕司，杉浦正之
3. 【報告】世界遺産アユタヤの洪水調査ならびに文化遺産防災へ向けた提案  
檀上徹，上野祐生，谷口仁士，深川良一，里深好文
4. 【論文】簡易湧水調査による斜面表層地下水性状把握の試み－世界遺産後背斜面における調査事例－  
仲矢順子，深川良一，酒匂一成

**B2. 土砂災害 11:00～12:00**

**座長：深川良一**

1. 【論文】加悦天神山における表層力学特性調査  
平岡伸隆，石田優子，岩森一貴，酒匂一成，深川良一
2. 【論文】史跡の保全に配慮した土砂災害対策  
原田紹臣，里深好文
3. 【報告】国指定史跡清色城跡（薩摩川内市）保存管理への地盤工学からの取組み  
北村良介，酒匂一成，四田崇之，中島哲郎，藤井法博
4. 【論文】イタリアにおける「文化財危険地図」の調査および文化財土砂災害リスクマネジメントに関する一考察  
石田優子，伏見康介，深川良一，酒匂一成

**B3. 津波・情報技術 13:00～14:15**

座長：川合誠

1. 【論文】東日本大震災における社寺の避難所運営体制 ―宮城県広域石巻圏を対象として―  
林倫子, 山崎可生里, 大窪健之
2. 【論文】津波からの避難時間に注目した社寺の一時避難場所利用に関する有効性評価 ～東日本大震災で被災した宮城県石巻市北上町十三浜を対象として～  
川邊悟史, 林倫子, 大窪健之
3. 【報告】海岸林による津波減災に関する一考察  
赤澤史頭, 佐藤学, 里深好文
4. 【報告】インターネット対応型の木造建築物の維持管理データベースの構築 加悦伝建地区を事例として  
藤井義久, 藤原裕子, 鈴木祥之
5. 【報告】A Research on the Digital Technology for the Management and Disaster Prevention of Heritages Based on the Integrity Concept  
Ya-Ning Yen, Chin-Fang Cheng, Wun-Bin Yang

**B4. 教育・住民参加 16:45～18:00**

座長：谷口仁士

1. 【報告】立命館大学ユネスコチャ「文化遺産と危機管理」国際研修  
板谷（牛谷）直子, ロヒト・ジグヤス, 土岐憲三
2. 【論文】The Effect of Different Disaster Education Programs on Tsunami Preparedness among Schoolchildren in Aceh, Indonesia  
Wignyo Adiyoso, Hidehiko Kanegae
3. 【論文】A Preliminary Study on the Role of Italian Universities Related Cultural Heritage Protection from Disaster  
Siyanee Hirunsalee, Paola Rizzi, Hidehiko Kanegae
4. 【論文】博物館が文化財レスキュー活動に果たす役割と展望  
神庭信幸
5. 【論文】住民による文化財防災に向けた日常活動と防火活動に関する追跡調査 ～京都市文化財市民レスキュー体制を対象として～  
大東良輔, 大窪健之, 林倫子, 西山翔

**【C会場】**

**C1. 防災計画 9:45～10:45**

座長：板谷直子

1. 【報告】加悦伝統的建造物群保存地区の防災に対する住民意識調査  
小笠原昌敏, 谷口仁士, 須田達, 鈴木祥之
2. 【論文】住民組織の連携を活かした大規模災害対策と防災活動指針の提案 ～与謝野町加悦重要伝統的建造物群保存地区における防災訓練を通して～  
和佐田陵亮, 田原大二郎, 大窪健之, 金度源
3. 【論文】中部地方における寺院の防災対策の実態調査 東日本大震災前・後（2010年12月・2011年12月）の調査を元に  
佐々木健, 中村苑子, 勝又英明
4. 【論文】安東河回村の保存・管理における防災上の課題  
金玟淑, 谷口仁士, 朴緹英

C2. 経済評価 11:00 ~ 12:00

座長：塚口博司

1. 【論文】 Donations for Cultural Heritage Protection against Floods: A Case Study of Ayutthaya World Heritage, Thailand

Sarunwit Promsaka Na Sakonnakon, Siyanee Hirunsalee,  
Hidehiko Kanegae, Chaweewan Denpaiboon

2. 【論文】 Values of Ayutthaya Historical Park Promoting Willingness to Pay for Flood Protection

Yusuke Toyoda, Hitoshi Taniguchi, Hirunsalee Siyanee, Huyakorn Pongpisit

3. 【論文】 CVM を用いた文化遺産防災に対する支払意思額の地域比較分析

小川圭一, 曾根幹人, 塚口博司, 安隆浩

4. 【論文】 観光客の減少による地域社会の経済的被害に関する研究 –京都市の観光客数の推移に着目して–

崔明姫, 崔青林, 谷口仁士, 兼田敏之

C3. 防災広場・避難 13:00 ~ 14:15

座長：鐘ヶ江秀彦

1. 【論文】 京都市「ちびっこひろば」の小規模防災広場としての活用法に対する評価構造の研究

小代祐輝, 武田史朗

2. 【論文】 大都市における寺社境内の防災的活用可能性に関する定量的考察

松宮かおる, 及川清昭

3. 【論文】 歴史都市における行動分析に基づいた広域避難場所への地震時避難経路に関する研究

塚口博司, 松田有史, 安隆浩, 小川圭一

4. 【論文】 歴史都市における観光客のための避難経路の抽出方法とその特性に関する研究

小川圭一, 前川貴哉, 松野真樹, 塚口博司, 安隆浩

C4. 観光・交通 16:45 ~ 18:00

座長：小川圭一

1. 【論文】 歴史都市における災害時の交通需要推計と災害時交通マネジメントに関する一考察

久下紗緒里, 塚口博司, 小川圭一, 安隆浩

2. 【論文】 歴史都市における災害時交通マネジメントのための道路モニタリングシステムの活用に関する研究

安隆浩, 塚口博司, 久下紗緒里, 小川圭一

3. 【論文】 京都市清水寺周辺地域における観光回遊行動の実態調査 –歴史的観光地域の防災課題の抽出に向けた調査研究–

崔青林, 安井裕直, 谷口仁士, 鐘ヶ江秀彦, 伊津野和行

4. 【報告】 観光地における防災ユニバーサルデザインに関する考察

久能木慎治, 伊津野和行, 八木康夫

5. 【報告】 東日本大震災からの観光産業の復旧と復興 –福島県いわき市を事例として–

村中亮夫, 谷端郷